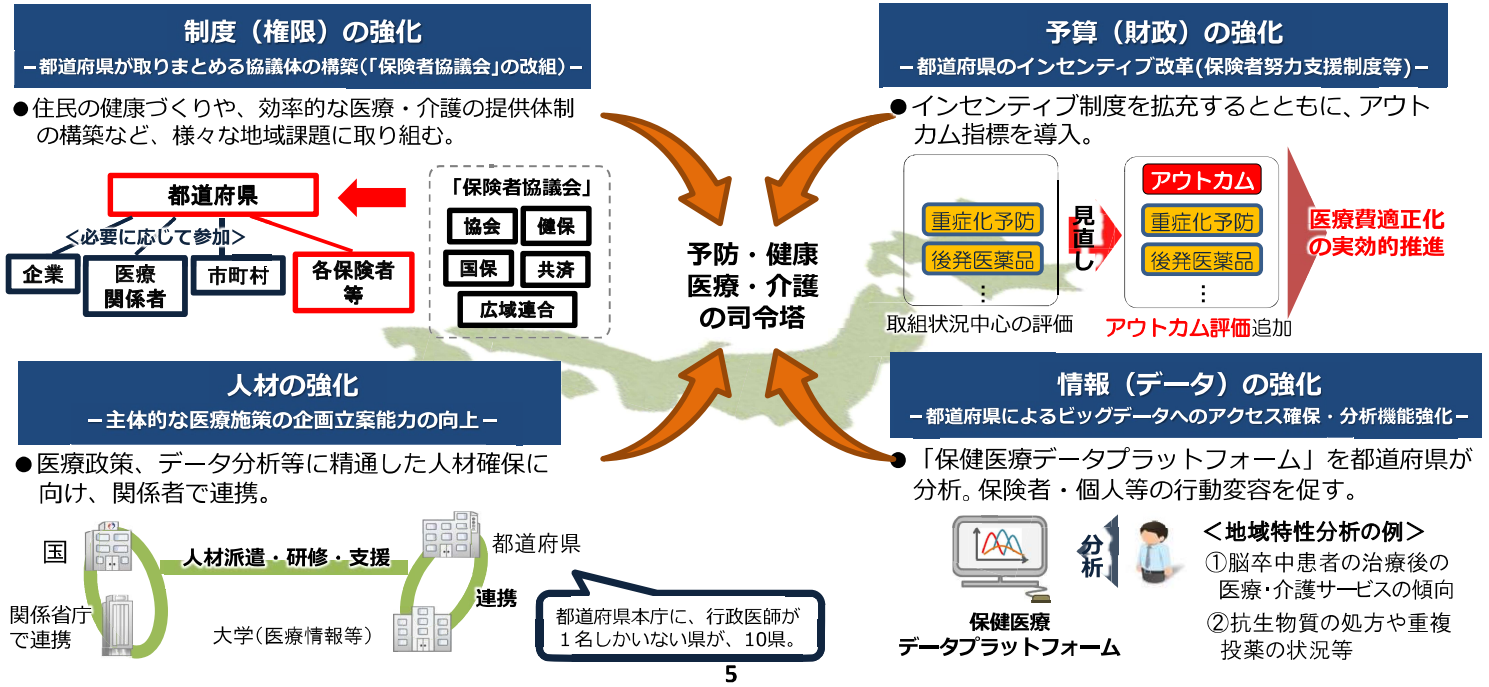


— 地域の予防・健康・医療・介護の司令塔としての都道府県の役割の明確化 —

- 地域における『予防・健康・医療・介護』は、それぞれ密接に関連するが、制度がバラバラ。都道府県の役割は限定的。
- **都道府県を、個人・保険者・医療機関等の自発的な行動変容を促す司令塔へ。**このため、**制度(権限)・予算(財政)・情報(データ)・人材などの面で、都道府県の保健ガバナンスの抜本強化**を検討。

都道府県の役割	予防・健康	医療		介護
		提供体制	保険	
都道府県の役割	適正化計画の策定	医療計画の策定	国保の保険者(H30~)	市町村支援



医療提供体制改革、医療費適正化計画策定等のスケジュール

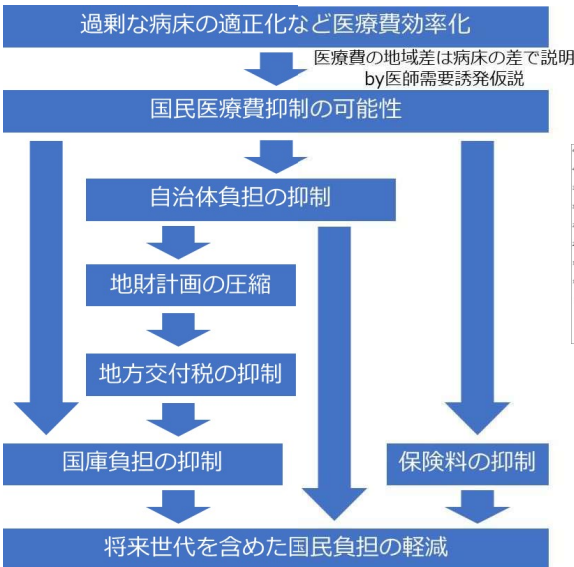
- 将来のあるべき病床機能を達成するために、都道府県において、データに基づいて将来必要となる病床数に係る地域医療構想を策定するとともに、地域医療構想と総合的な医療費目標等を盛り込んだ医療費適正化計画を前倒して策定することとされている。

	2014(H26)年度	2015(H27)年度	2016(H28)年度	2017(H29)年度	2018(H30)年度	~	2023(H35)年度	~	2025(H37)年度
地域医療構想(医療計画)	国ガイドライン策定	都道府県: 地域医療構想策定				都道府県医療計画(6年)			必要病床数
医療費適正化計画 ※ 今国会提出中の医療保険制度改革法案により見直し		国: 基本方針策定	都道府県: 地域医療構想策定後前倒し策定			都道府県医療費適正化計画(6年) ・ 地域医療構想と総合的な医療費目標の設定 ・ 目標が実績と乖離した場合の要因分析と必要な対策の検討	目標設定		
(参考) 国保改革						○ 都道府県が財政運営の責任主体 ○ 各都道府県国保の医療費適正化に向けた取組等を推進			
報酬改定	診療報酬改定		診療報酬改定						
						国保への財政支援	3,400億円		

## 医療費を抑制した場合の効果

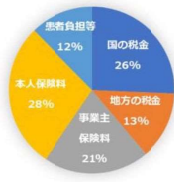
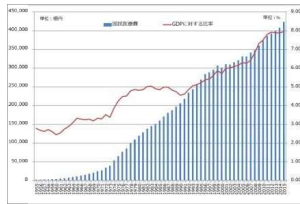
医療費を抑制すると、国・自治体ともに財政健全化に繋がる。  
ただ、サービスのアクセスや質とのバランスも必要。

医療費効率化が国・地方財政の改善に繋がる経路



出典：演者作成。右の図は2015年版国民医療費を基に作成

国民医療費の推移と内訳

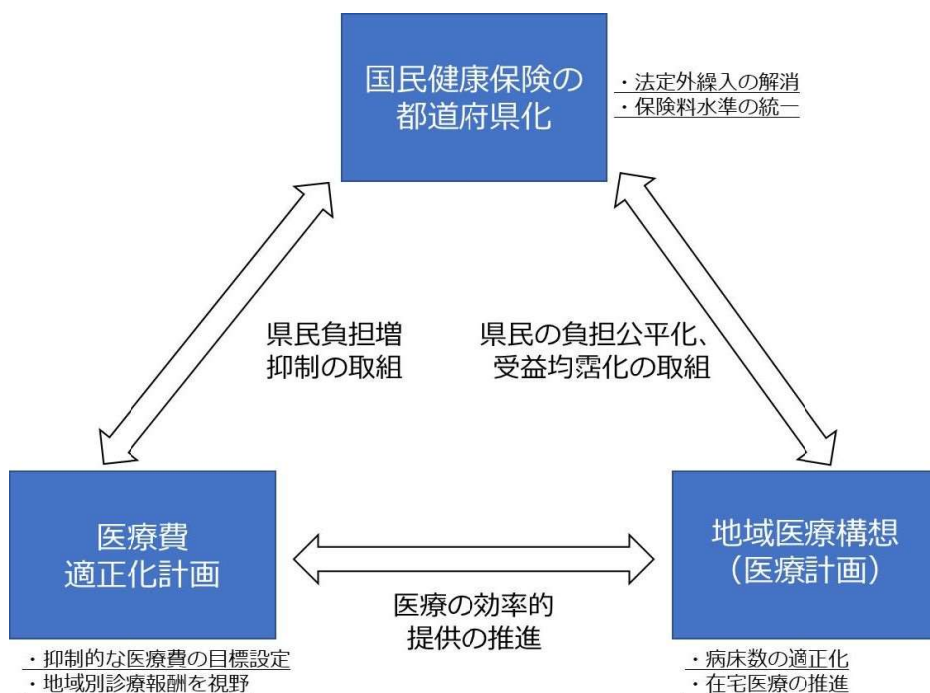


- 既存の研究では「医療費の都道府県別格差は病床数や医師数で説明が付く」とする結果が多い。
- このため、都道府県主体で過剰な病床の適正化を通じて医療費を効率化できれば、26%を占める国庫負担の抑制が可能。
- さらに、13%の地方負担を抑制できれば、地方財政計画の圧縮、地方交付税の抑制を通じて国庫負担の抑制が可能に。
- ただ、医療・介護は財源問題だけでなく、サービスのアクセスや質とのバランスを意識する必要性。

3

## 3点セットを意識した「奈良方式」

地域医療構想と国保の都道府県化、医療費適正化計画の「3点セット」を一体で推進。地域別診療報酬制度も視野。



出典：奈良県資料を基に作成  
注：下線部の表記は演者による追加。

4

## 各都道府県運営方針とりまとめ

## 【保険料水準の統一への方向性】

方向性	都道府県名	団体数
1 現時点で統一、あるいは年度を定めて統一の方針	大阪、奈良、沖縄、北海道、 広島、和歌山、佐賀	7
2 検討時期を明示して統一の方向	岐阜、福島、滋賀	3
3 時期を明示せず将来的に統一を目指す	(略)	17
4 統一を検討(目標とはしていない)	(略)	17
5 将来の方向性不明(言及なし)	(略)	3
合計		47

## 【aの値(運営方針)】

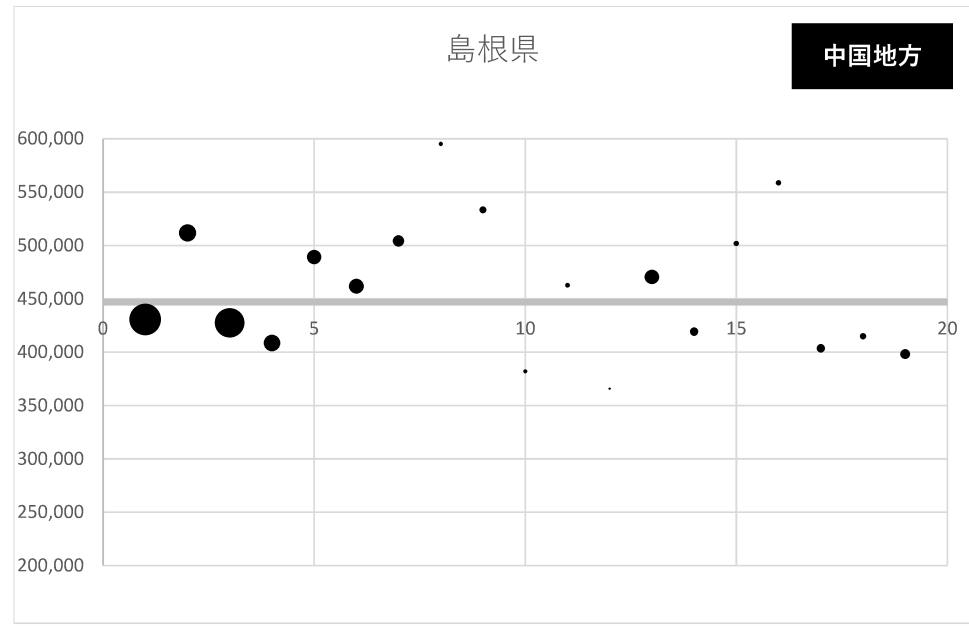
aの値	都道府県名	団体数
0.0	滋賀、大阪、 奈良、広島	4
0.5	北海道、宮城	2
0.7	三重	1
1.0	(略)	39
不明	茨城	1
合計		47

## 一人当たり医療費（各都道府県）

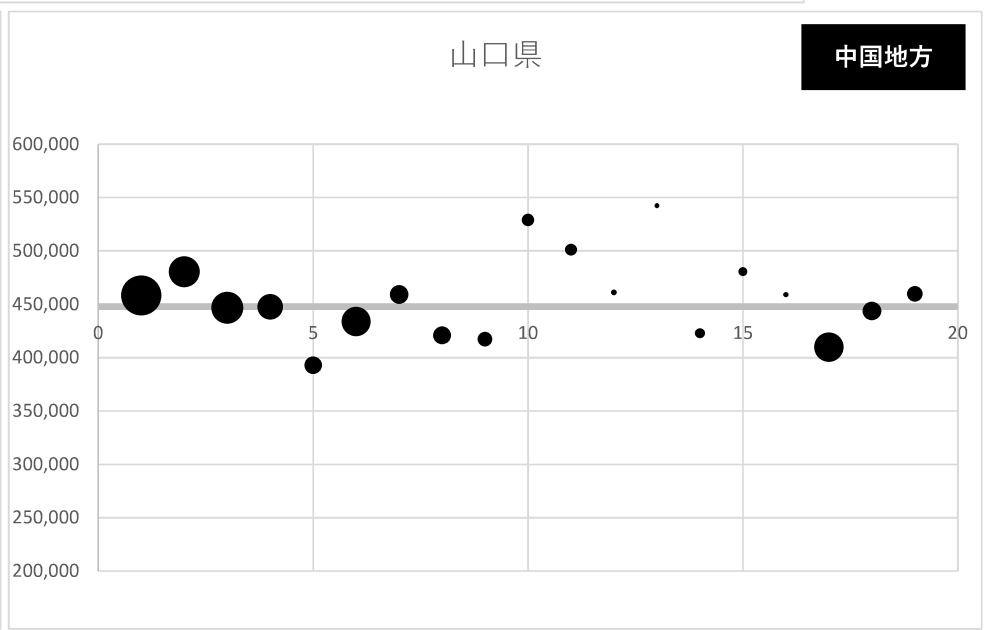
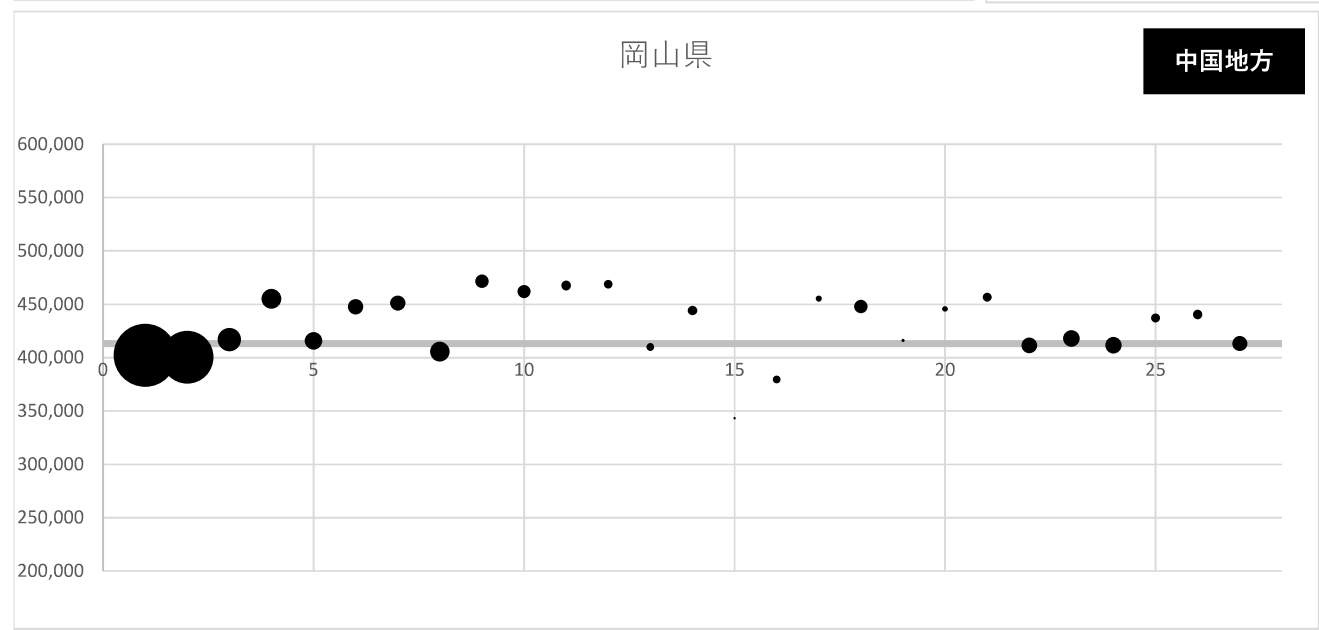
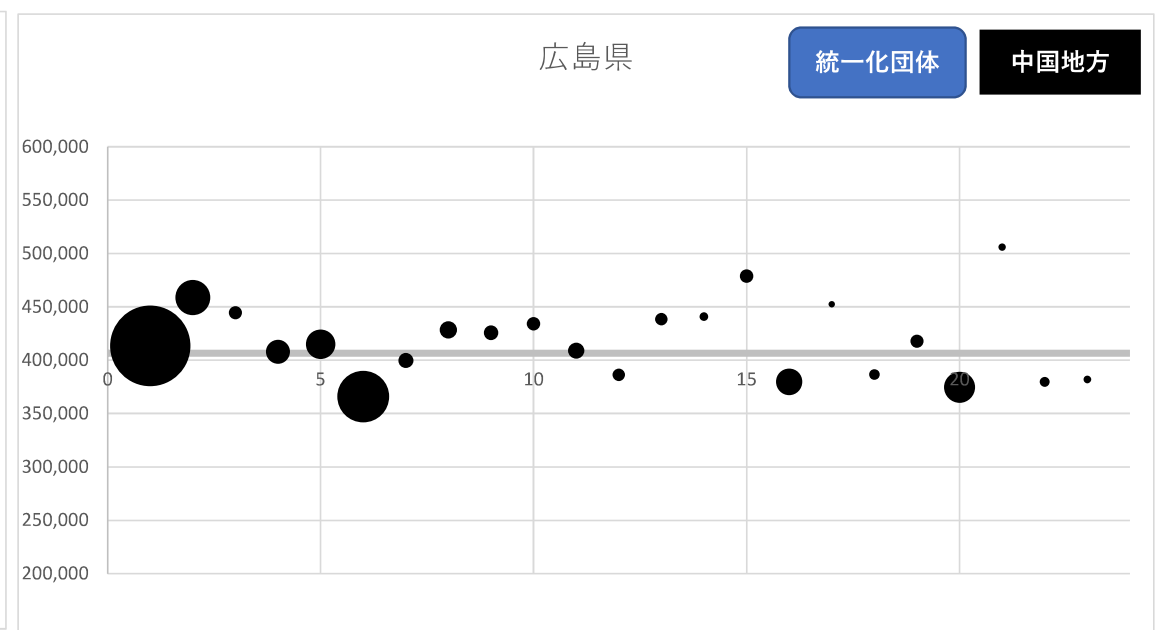
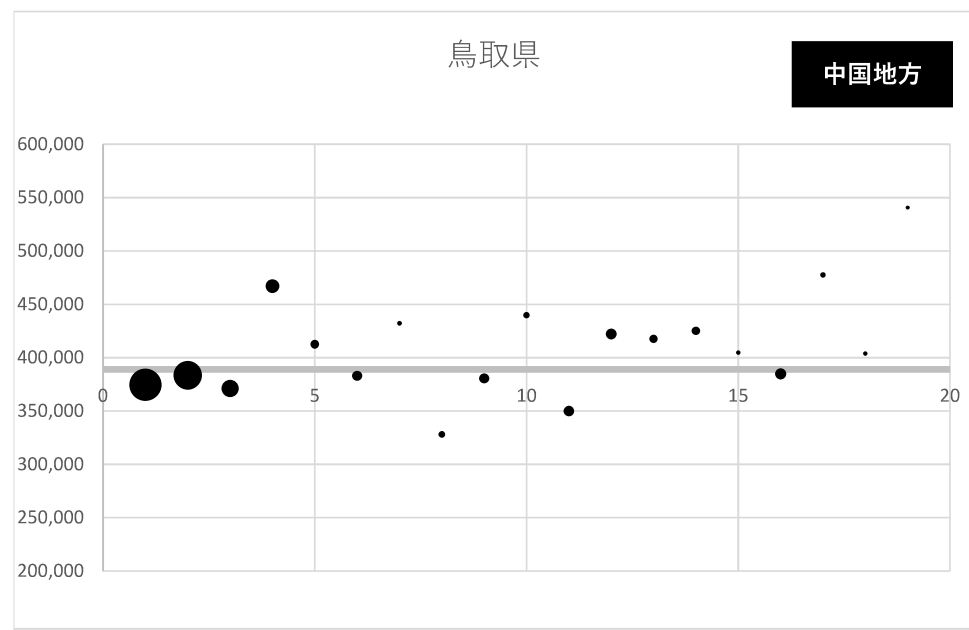
## 資料（２）①イ-２

県計	被保険者数 (年度平均) A67 (人)	医療給付費額 C62 (円)	県一人当たり 医療費 C62/A67 (円)	県内最大 市町村 (円)	県内最小 市町村 (円)	最大/最小	都道府県 内全体で の標準偏 差
01 北海道	1,206,012	478,045,304,228	396,385	556,300	257,226	2.16	39,423
02 青森	334,115	116,486,113,672	348,641	395,932	286,532	1.38	20,807
03 岩手	281,082	105,482,318,710	375,272	462,210	322,574	1.43	26,690
04 宮城	495,924	182,941,671,080	368,891	461,670	331,692	1.39	23,068
05 秋田	225,749	89,307,674,671	395,606	451,569	284,733	1.59	27,864
06 山形	234,130	88,637,007,576	378,580	434,744	322,961	1.35	21,681
07 福島	440,706	156,936,784,813	356,103	543,072	268,881	2.02	27,292
08 茨城	749,619	236,755,100,610	315,834	382,836	269,215	1.42	20,255
09 栃木	489,982	162,346,309,152	331,331	370,508	298,609	1.24	13,394
10 群馬	492,578	165,600,071,812	336,191	524,695	253,294	2.07	24,678
11 埼玉	1,742,822	580,051,878,140	332,823	393,921	280,982	1.40	19,685
12 千葉	1,494,460	497,861,691,175	333,138	413,489	284,459	1.45	18,045
13 東京	3,176,635	1,010,959,237,223	318,248	418,484	225,740	1.85	25,618
14 神奈川	1,987,935	687,474,580,716	345,823	407,901	306,454	1.33	14,032
15 新潟	480,792	177,047,981,611	368,242	506,958	293,755	1.73	21,958
16 富山	205,376	78,886,455,619	384,107	413,944	360,375	1.15	11,979
17 石川	237,738	97,459,578,647	409,945	487,543	367,790	1.33	17,111
18 福井	154,231	60,917,603,971	394,976	459,116	354,481	1.30	16,378
19 山梨	208,371	72,486,522,028	347,872	424,467	292,232	1.45	22,887
20 長野	477,716	167,826,992,205	351,311	461,338	182,745	2.52	28,295
21 岐阜	472,014	173,584,934,417	367,754	451,395	320,707	1.41	17,342
22 静岡	868,191	304,828,110,257	351,107	427,939	315,223	1.36	11,238
23 愛知	1,608,608	526,124,801,007	327,068	383,988	251,461	1.53	15,067
24 三重	395,770	149,642,373,870	378,104	455,003	310,208	1.47	21,094
25 滋賀	290,555	106,351,661,589	366,029	452,751	329,359	1.37	15,294
26 京都	580,196	216,980,336,262	373,978	453,285	356,368	1.27	15,795
27 大阪	2,101,147	789,945,425,309	375,959	464,187	314,617	1.48	20,328
28 兵庫	1,226,402	466,182,129,597	380,122	462,766	347,131	1.33	15,260
29 奈良	326,326	117,337,604,806	359,572	580,658	288,632	2.01	22,736
30 和歌山	263,783	96,206,092,870	364,717	522,163	279,086	1.87	26,478
31 鳥取	122,704	47,719,552,811	388,900	540,704	328,079	1.65	29,648
32 島根	135,553	60,563,893,100	446,791	595,262	365,827	1.63	36,941
33 岡山	408,339	168,691,644,403	413,117	471,586	343,286	1.37	20,265
34 広島	587,061	238,667,964,358	406,547	505,990	365,905	1.38	27,830
35 山口	306,435	137,193,110,589	447,707	542,431	392,914	1.38	26,608
36 徳島	163,209	67,261,549,281	412,119	500,791	339,833	1.47	27,836
37 香川	211,883	91,948,423,576	433,958	510,332	380,297	1.34	19,673
38 愛媛	328,087	128,742,100,386	392,402	463,826	339,052	1.37	23,739
39 高知	179,341	75,321,548,182	419,991	564,951	352,512	1.60	31,240
40 福岡	1,145,301	428,850,680,545	374,444	453,569	330,907	1.37	34,449
41 佐賀	184,550	80,937,063,313	438,564	553,494	381,347	1.45	30,969
42 長崎	343,632	146,637,898,422	426,729	471,362	356,746	1.32	34,926
43 熊本	443,564	180,643,680,867	407,255	560,529	283,434	1.98	37,604
44 大分	261,050	113,082,794,191	433,184	484,495	399,392	1.21	19,734
45 宮崎	280,579	106,929,691,046	381,104	461,200	295,424	1.56	28,428
46 鹿児島	399,252	171,661,665,379	429,958	520,259	266,616	1.95	44,602
47 沖縄	423,002	133,662,907,504	315,986	408,507	207,980	1.96	32,843

平成29年度国民健康保険事業状況報告書から（被保険者数はA67、医療給付費額はC26）

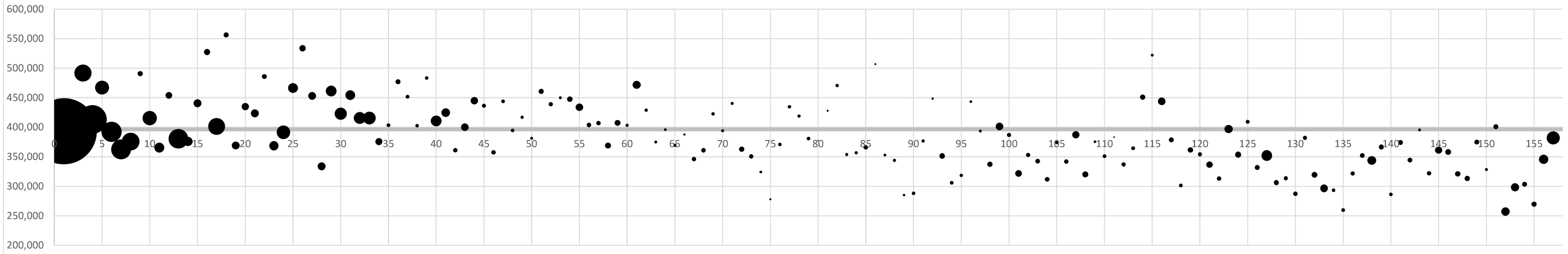


左から保険者番号順  
 ●の大きさは、団体の被保険者数の多少を表す  
 横線の太線は、各都道府県での加重平均を表す



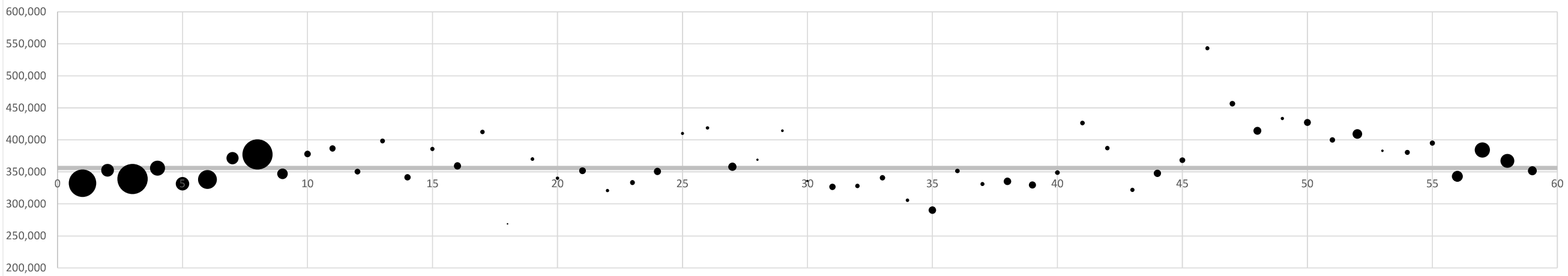
北海道

統一化団体



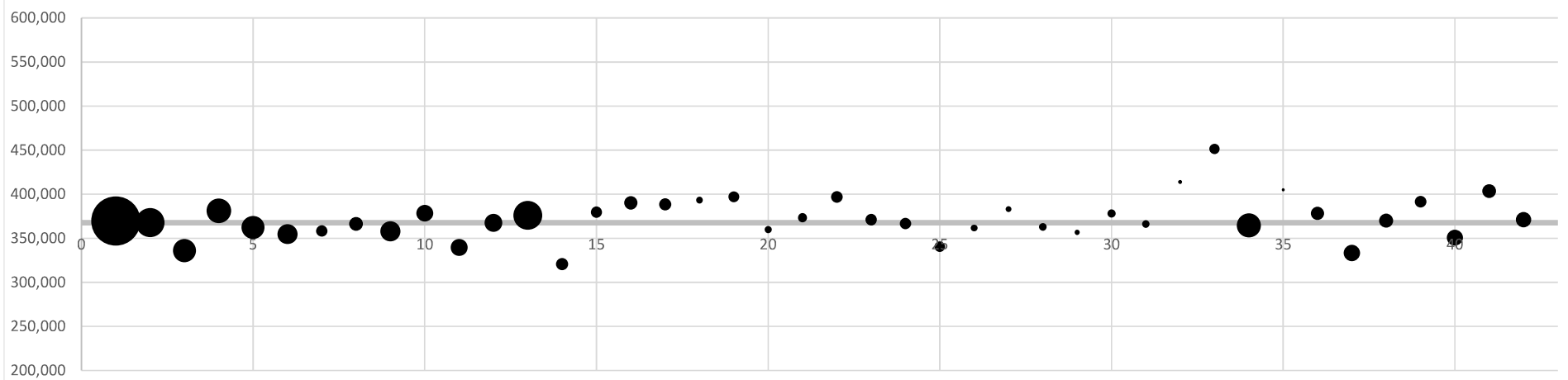
福島県

統一化団体



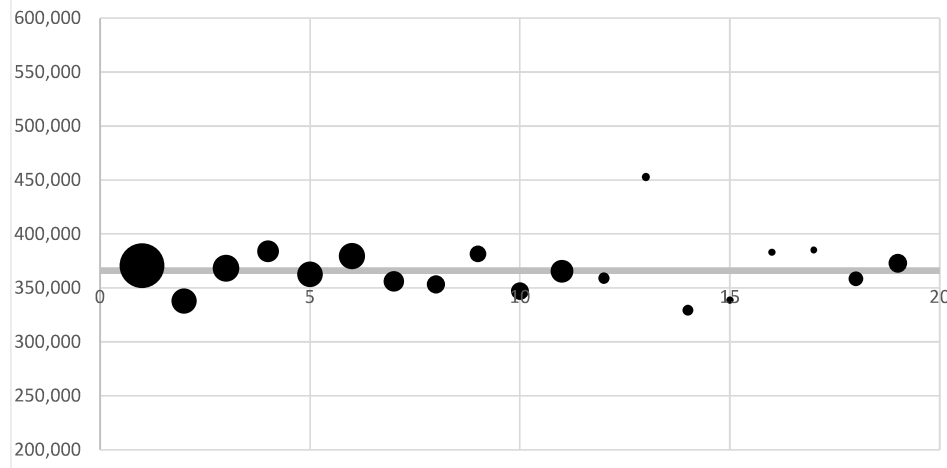
岐阜県

統一化団体



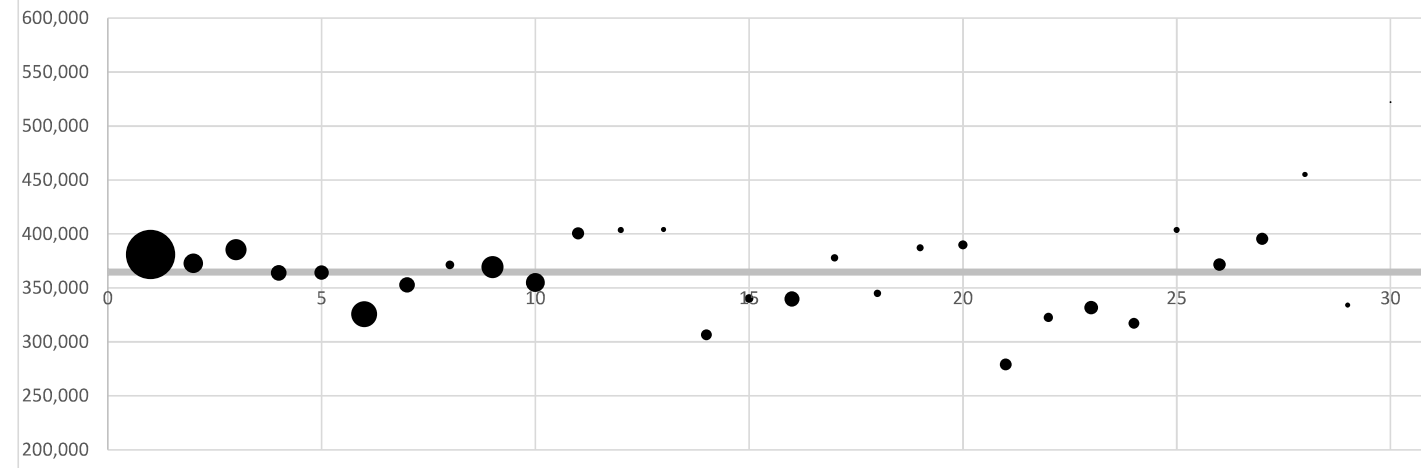
滋賀県

統一化団体



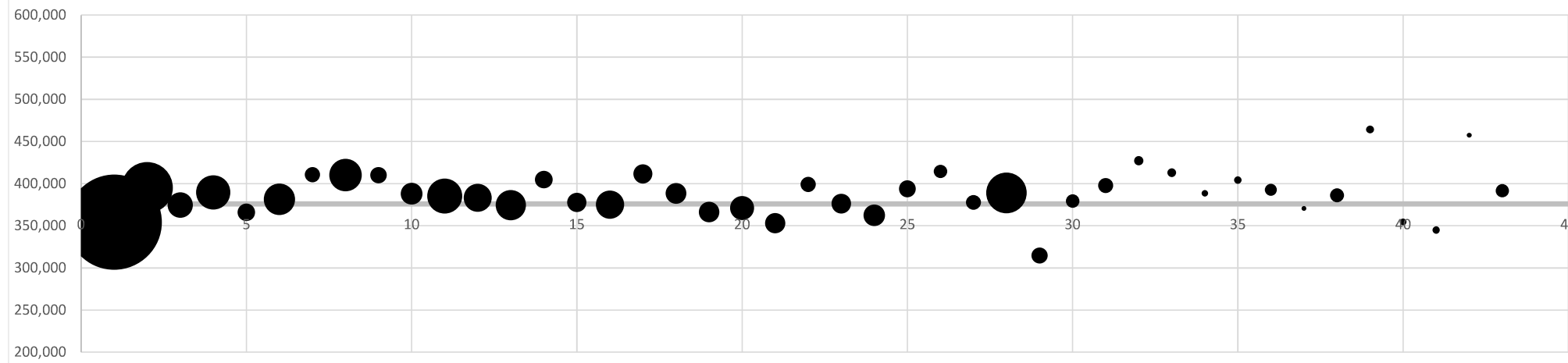
和歌山県

統一化団体



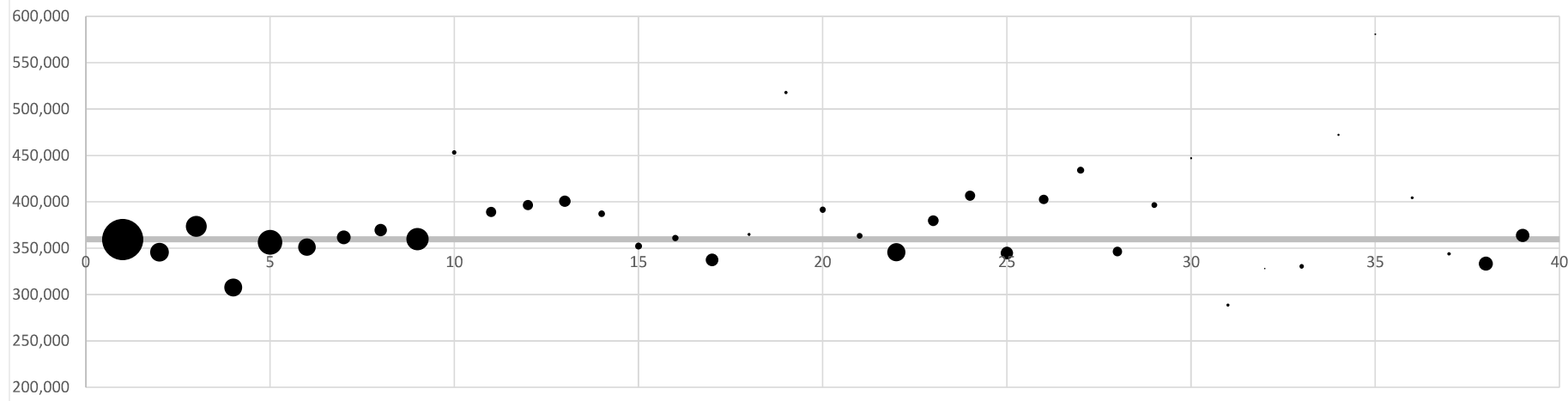
大阪府

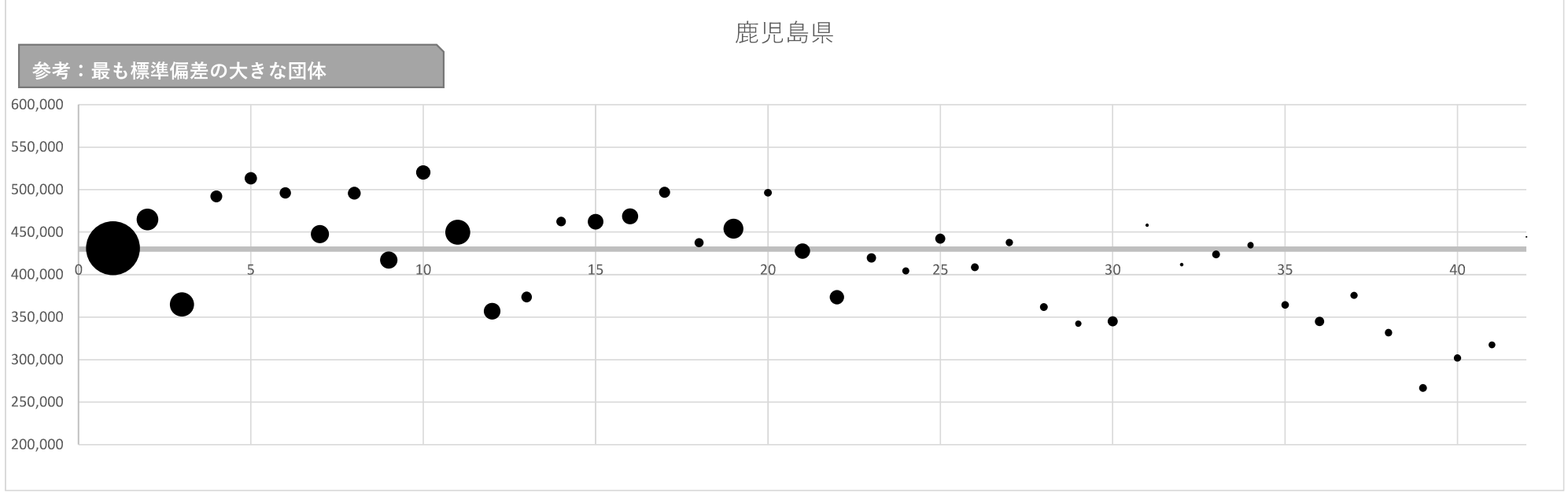
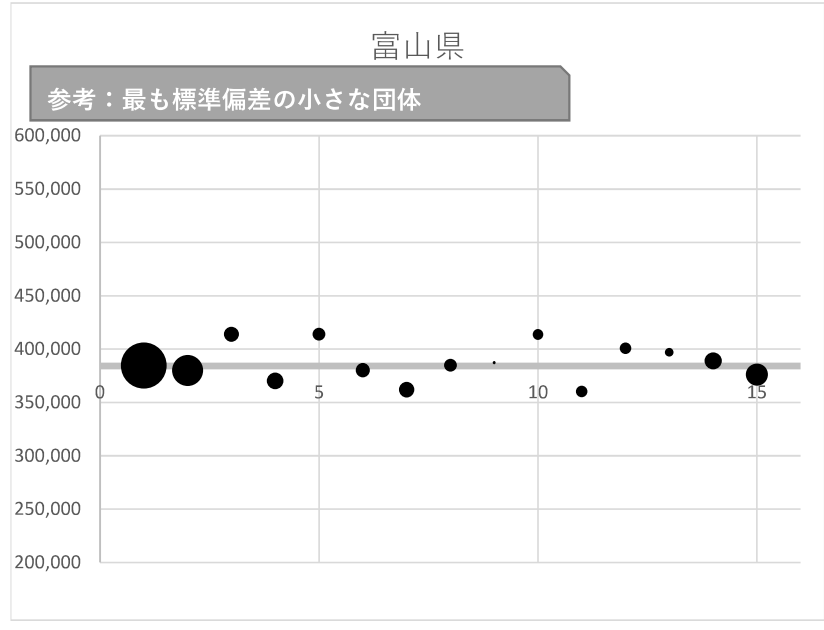
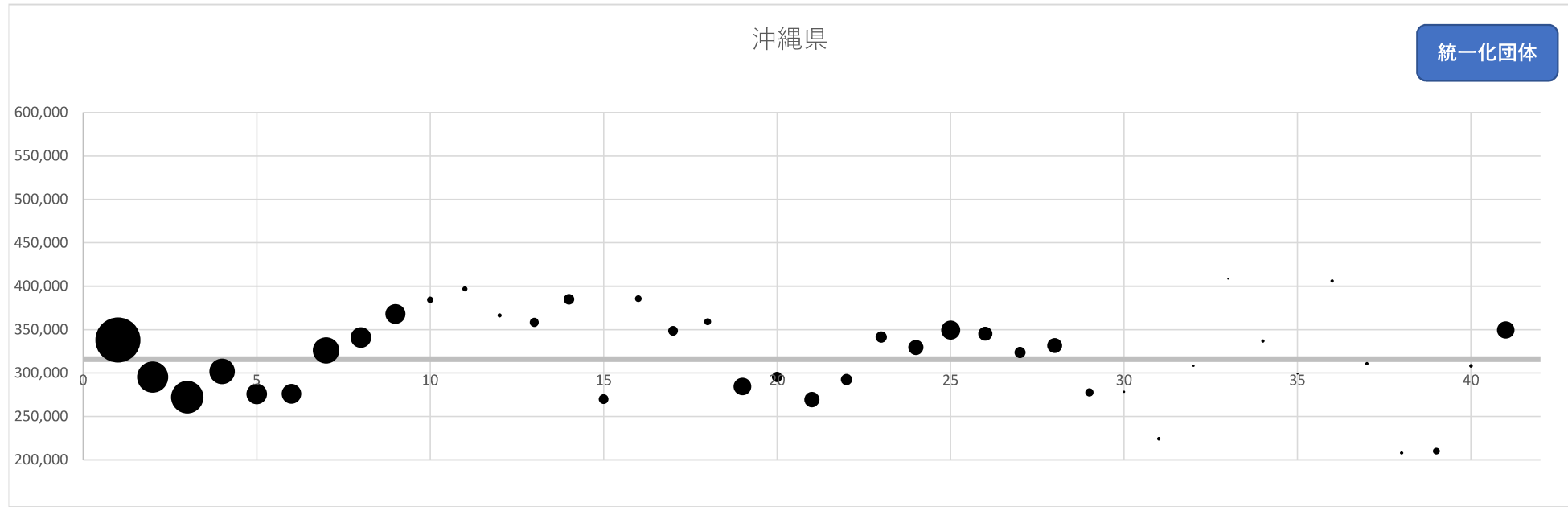
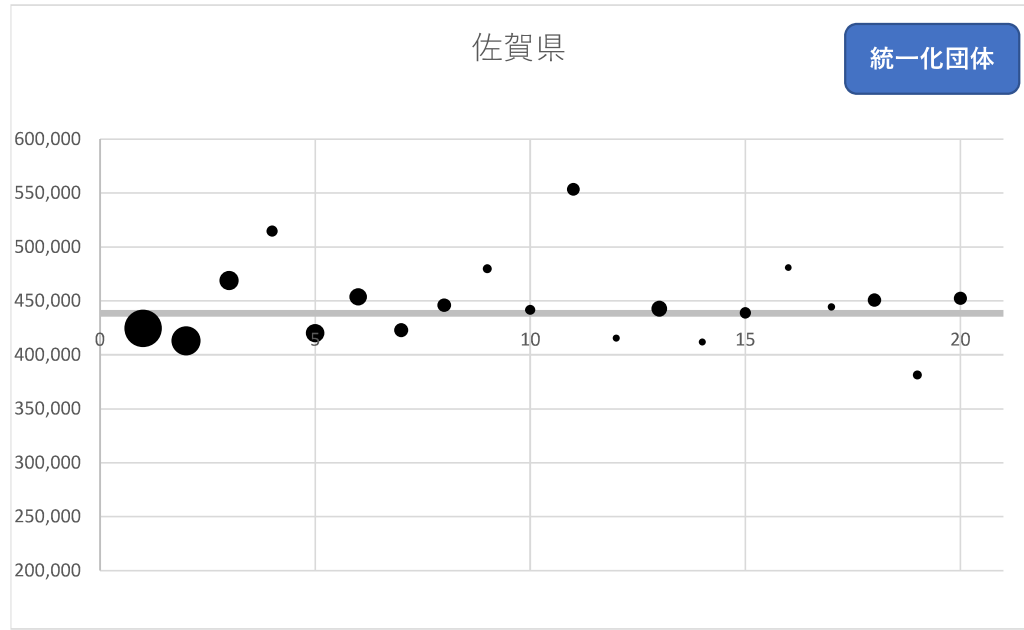
統一化団体



奈良県

統一化団体







# 保険料水準の統一の段階

## レベル1

### 医療費指数を反映させない

県→市町村納付金算定に  
 ・医療費指数を反映させない ( $\alpha = 0$ )  
 ・市町村の保健事業等を反映させない  
 ・市町村の収納率は考慮しない。  
 市町村→住民への保険料率設定に際し、  
 ・市町村の保健事業分経費等を上乗せ  
 ・市町村の収納率を加味

↓

県内の同じ所得・同じ世帯構成であっても異なる保険料額 (保健事業分、収納率分)

## レベル2

### 収納率以外統一

県→市町村納付金算定に  
 ・医療費指数を反映させない ( $\alpha = 0$ )  
 ・各市町村の保健事業等経費を、県全体の経費として加味  
 ・市町村の収納率は考慮しない。  
 市町村→住民への保険料率設定に際し、  
 ・市町村の収納率を加味

↓

県内の同じ所得・同じ世帯構成であっても異なる保険料額 (収納率分)

## レベル3

### 完全に統一

県→市町村納付金算定に  
 ・医療費指数を反映させない ( $\alpha = 0$ )  
 ・各市町村の保健事業等経費を、県全体の経費として加味  
 ・県全体の収納率を加味  
 県で各市町村への納付金を算定するとともに、全市町村統一の保険料率を設定

↓

県内の同じ所得・同じ世帯構成であれば同じ保険料額

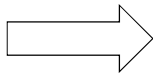
運営方針で「統一」へ明確に向かっている団体名

北海道

岐阜

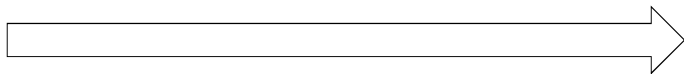
福島、滋賀、大阪、奈良、和歌山、広島、沖縄

医療費指数を反映 ( $\alpha = 1$ )



医療費指数を反映させない ( $\alpha = 0$ )

保健事業、地方単独事業等の差



保健事業、地方単独事業等の統一

保険料収納率の差



市町村ごとの収納率の差 反映させない

※1 「同じ所得・同じ世帯構成であれば同じ保険料額」の趣旨の記述がある団体はレベル3に整理

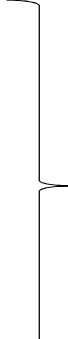
※2 佐賀は「一本化の最終形については平成32年度までに決定を目指す」とあり現時点ではどのレベルを目指しているかは不明

# 保険料水準の統一の課題

## ①医療費水準に関する課題（そもそも統一する必要ありか、統一するならどこまでか）

- ・医療費水準の平準化  
…島根県内でも医療サービスへの地理的なアクセスのし易さ・し難さに大きな違いがあることを踏まえ、県民間で同じ保険料負担とすることが公平と思われるか。
- ・将来にわたる医療費適正化インセンティブの確保  
…健康・予防、医療費適正化へのインセンティブに対する検討が必要

## ②各市町村の取組に関する課題

- ・保険料収納率に関する整理
  - ・保健事業費等の基準の統一化
  - ・地方単独事業の整理
  - ・条例減免（保険料減免）基準の統一化
- 
- ・収納率は保険料にどのように反映させるのか。
  - ・保健事業は誰が実施主体なのか。  
誰が一義的に住民の健康に責任を持つのか。
  - ・地方単独事業のような各市町村の特色、考えが如実に表れている施策を一本化することの是非
  - ・市町村条例減免を統一する必要があるか。

## 資料(2)①ウ-2

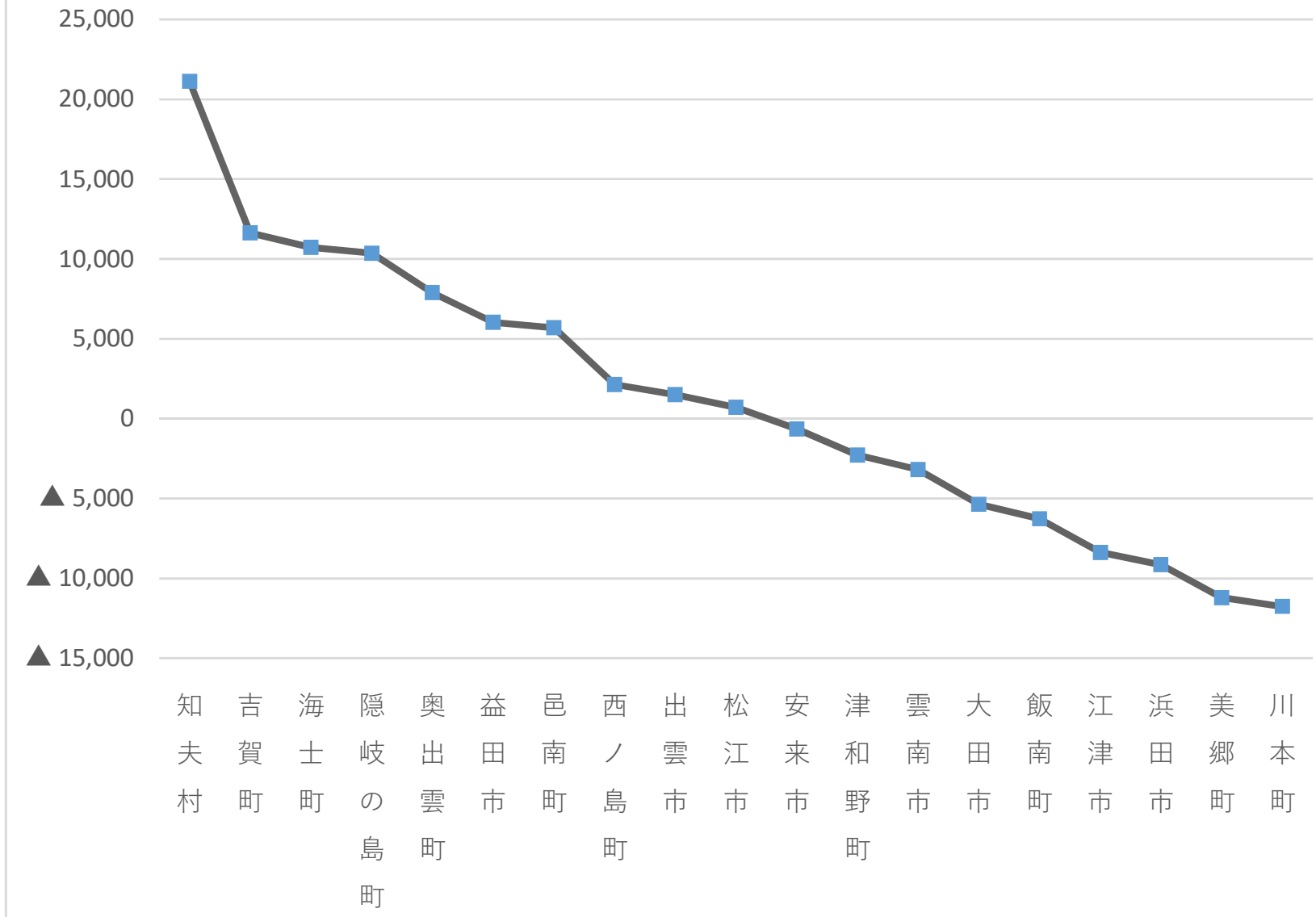
各市町村納付金(医療分)の比較【R2一般分】

市町村名	a=1		a=0		a=1→0	
	金額(円)	順位	金額(円)	順位	変動額(円)	変動率
松江市	3,530,925,436	1	3,554,506,163	1	23,580,727	0.7%
浜田市	1,053,101,870	3	963,107,209	3	▲ 89,994,661	▲8.5%
出雲市	3,191,164,367	2	3,236,848,352	2	45,683,985	1.4%
益田市	870,986,689	4	927,960,376	4	56,973,687	6.5%
大田市	727,443,773	7	689,609,919	7	▲ 37,833,854	▲5.2%
安来市	756,942,413	5	752,144,683	5	▲ 4,797,730	▲0.6%
江津市	493,876,740	8	454,452,645	8	▲ 39,424,095	▲8.0%
川本町	65,865,196	17	58,408,417	18	▲ 7,456,779	▲11.3%
津和野町	164,349,983	12	160,391,872	12	▲ 3,958,111	▲2.4%
海士町	62,341,082	18	68,598,612	17	6,257,530	10.0%
西ノ島町	88,487,139	16	90,135,507	15	1,648,368	1.9%
知夫村	19,936,627	19	24,119,511	19	4,182,884	21.0%
雲南市	750,157,401	6	726,926,620	6	▲ 23,230,781	▲3.1%
奥出雲町	242,672,023	10	262,879,990	10	20,207,967	8.3%
飯南町	96,023,628	15	90,177,452	14	▲ 5,846,176	▲6.1%
美郷町	97,433,315	14	86,831,364	16	▲ 10,601,951	▲10.9%
邑南町	225,963,994	11	239,729,928	11	13,765,934	6.1%
吉賀町	110,728,831	13	126,537,906	13	15,809,075	14.3%
隠岐の島町	310,208,036	9	345,242,011	9	35,033,975	11.3%
県合計	12,858,608,543		12,858,608,537			

一人当たり納付金(医療分)の比較【R2一般分】

市町村名	a=1		a=0		a=1→0	
	金額(円)	順位	金額(円)	順位	変動額(円)	順位
松江市	104,900	4	105,600	5	701	10
浜田市	107,001	2	97,857	12	▲ 9,144	17
出雲市	104,474	6	105,970	4	1,496	9
益田市	92,139	17	98,166	11	6,027	6
大田市	102,921	9	97,568	13	▲ 5,353	14
安来市	101,087	12	100,447	8	▲ 641	11
江津市	104,857	5	96,487	15	▲ 8,370	16
川本町	103,888	7	92,127	17	▲ 11,761	19
津和野町	94,291	15	92,021	18	▲ 2,271	12
海士町	106,748	3	117,463	2	10,715	3
西ノ島町	114,769	1	116,907	3	2,138	8
知夫村	100,690	13	121,816	1	21,126	1
雲南市	102,789	11	99,606	9	▲ 3,183	13
奥出雲町	94,831	14	102,728	6	7,897	5
飯南町	102,919	10	96,653	14	▲ 6,266	15
美郷町	102,995	8	91,788	19	▲ 11,207	18
邑南町	93,528	16	99,226	10	5,698	7
吉賀町	81,478	19	93,111	16	11,633	2
隠岐の島町	91,832	18	102,203	7	10,371	4
県平均	102,390	-	102,390	-		
最大	114,769	-	121,816	-		
最小	81,478	-	91,788	-		
最大-最小	33,291	-	30,028	-		
最大/最小比	1.41	-	1.33	-		

# 1人あたり納付金 $\alpha = 1 \rightarrow 0$ 増減額



# 令和2年度スケジュール（全体）

資料（2）②

		県等主催会議				納付金算定	県議会
		国等主催会議	県運営協議会	連携会議	データ分析部会		
6月	上						6月議会
	中						
	下						
7月	上						
	中						
	下						
8月	上						
	中						
	下	都道府県ブロック会議 (8/27) (Webとリンク)				○市町村基礎ファイル提出依頼 第1回 (9/15㍻切)	
9月	上						9月議会
	中						
	下			第1回 (9/23) ・決算状況 ・年間スケジュール			
10月	上						
	中		第1回 (10/9) 決算状況報告				
	下					○市町村基礎ファイル提出依頼 第2回 (10月下旬㍻切) ○国→県 国仮係数提示	
11月	上						11月議会
	中			第2回 運営方針改定案提示		○県→市町村 仮算定結果通知 (保険料仮試算)	
	下						
12月	上						
	中						
	下			第3回 ・R3納付金仮算定結果報告 ・運営方針改定案協議		○市町村基礎ファイル提出依頼 第3回 (12月下旬㍻切) ○国→県 国確定係数提示 (12末日)	
1月	上						
	中						
	下					○県→市町村 納付金額確定通知	
2月	上						2月議会
	中			第4回 ・R3納付金算定結果報告 ・運営方針改定案決定	第1回 ・データ分析課題検討		
	下						
3月	上						
	中		第2回 ・R3納付金算定結果報告 ・運営方針改定案諮問				
	下						
4月							
	5月						

※今年度保険料部会は連携会議に含めて実施